

第2回大阪市中学校給食検討会議要旨

- 1 日 時：6月18日（水）15：00～16：53
- 2 場 所：大阪市役所3階 教育委員室
- 3 出席者：藤原 政嘉 大阪青山大学健康科学部教授
浅香 策雄 大手前栄養学院管理栄養学科教授
平井 さより 大阪市PTA協議会代表
三木 あゆみ 同
窪田 透 大阪市中学校長会代表
小林 正一 大阪市小学校長会代表
玉井 得雄 教育次長
荻野 哲男 教務部長
- 4 会議次第
開会
委員紹介（浅香委員・滋野委員）
座長代理者の指名
議事
報告
（1）12校（旧給食実施校）における昼食提供事業及び大阪市立中学校昼食提供事業（116校）の概要について
（2）他都市の中学校給食実施状況調査の結果〔概要〕について
議案
（1）他都市視察の実施について
（2）アンケート調査の実施について
- 5 議事等要旨
報告（1）12校（旧給食実施校）における昼食提供事業及び大阪市立中学校昼食提供事業（116校）の概要について

教育委員会が19年4月に定めた「中学生の昼食の考え方〔方針〕」に基づき、大阪市立中学校では、平成20年度より計画的に昼食提供事業をすすめ、20年3月末に学校給食を廃止した12校において4月から開始していること、また、新たに2学期中の実施を予定している昼食提供事業については、26校で実施することを目標として選定することとし、今後計画的に市内全域に拡充することとしている旨、事務局より報告。

報告（2）他都市の中学校給食実施状況調査の結果〔概要〕について

本調査は、他都市の中学校での学校給食の実施状況を調査し、本市の中学校給食検討の基礎資料とするためのものであること、及びこれらの資料をもとに視察候補都市を決定し、実地調査を行うこととしている旨、事務局より報告。

議案 (1) 他都市視察の実施について

本市が実施していない調理方式、喫食方法などについて、他都市の実態を調査し、今後の給食検討の参考とするため実施したい旨を説明。視察都市の選定にあたっては、調理方式ごとに選ぶこととし、その効果・課題等を比較検討していく旨、事務局より説明。

議案 (2) アンケート調査の実施について

本調査は、市民や中学生の食に関する認識や日頃の食生活の実態を把握し、本市中学校給食を検討する上で今後の議論の基礎資料とするために実施していきたいとした。

アンケート内容については、食生活の実態や、食習慣、中学生の弁当持参の状況や、中学校給食についての意向などについて聞くこととし、調査対象については、市政モニターをはじめ、中学校については各中学校から任意抽出した1クラスの生徒とその保護者、小学校については中学校区内から1校を抽出し、その学校の6年生1クラスの児童とその保護者等、合計約2万人に対して実施していきたい旨、事務局より説明。

6 閉会